



KAMEDAJIMA

「はにかむエブリデイ」 亀田の郷の縞だより

「はにかむ」=しよしがり(はずかしがり)な亀田の人々、「ハニカム」=自然界に存在する丈夫で美しい亀の甲羅の構造。
強く優しい亀田縞と、この地にくらす人々をイメージしています

令和6年

009

亀田縞利用促進協議会

Person

有限会社 新し屋酒店
塚本 聖太さん



日本酒とワインの二刀流を实践 袋津でお客様の心に残る体験を

袋津地区で約70年にわたって営業を続ける、新し屋酒店。地元新潟の日本酒と希少な輸入ワインの品揃えが豊富な、知る人ぞ知るお店とあって平日も次々とお客様が訪れる。店内は美しい日本酒のディスプレイや徹底した温度管理を行うワインセラーなど、こだわりに満ち、まるで日本酒とワインの博物館のよう。

「お酒の質問などお客様とコミュニケーションをとりながら販売することで価格以上の価値を味わってほしいのです。店頭で取り扱う約600本のワインはすべて説明できます」と語るのは将来の三代目となる専務取締役の塚本さん。東京の酒類販売会社でソムリエ資格を取得したのち、パリの一つ星料理店でソムリエ修業。帰国後は地元の酒蔵で日本酒造りにも携わった。

「学生時代のイタリア旅行でワインを飲んだ時、香りからグラスに吸い込まれるようで、こんな美味しいものがあるのかと驚きました。それ以来、食に関する感動を重ねながら酒店の経営に取り組んでいます」。

ワインセミナーの開催や、東京の飲食店の日本酒メニュー開発など、単なる販売店の枠を超えて多彩な活動を行っている。店オリジナルのお酒「亀田三昧」2本と亀田縞のトートバッグを組み合わせたセット販売もギフトなどで人気が高い。

「酒のラベルに描かれた河童は初代の祖父とご縁があった絵師の作品。亀田縞のバッグは一升瓶もノートパソコンも入る帆布製で丈夫です。当店の河童のラベルをつけました」。

生まれ育った袋津で酒店の可能性に挑む塚本さん。経験から考える伝統と革新とは…

「伝統の本質を作る基礎の部分を大事にしながらいかにアツブレードしていくかが大切なのだと思います。ちゃんとした商品を引きんと評価してもらえ、世の中になりたいですね」と笑顔で語る。袋津の迷い込むような道から辿り着けば、そこは会話を楽しみながら好みや気分に合わせてお酒を選んでもらえる空間。素敵な体験が待っている。



▲ワインに精通した店
ワインセラーに並ぶボトルは塚本さんがセレクトしたもの。県内の販売店が扱っていない銘柄がほとんどでわざわざここを訪れたい。外壁には袋津の案内図が描かれ、袋津まで足を運んだお客様が迷わないようにとの心遣いも。

特集

いま限定!!

夏・旬 亀田めぐり

今年も亀田編原点の地で袋津まつりが行われ、8月下旬にはかめだ祭りが控えています。またこの季節、旬の味覚をもとめて直売所にも多くの人で賑わいます。暑さはまだまだ続くけど、今しか堪能できない亀田の夏を楽しみましょう。

PART1

夏まつりを体験!!

歴史と文化に触れてまつりを体験、夏の素敵な思い出を!

幻想的な燈籠と勇壮なぶつかりあい!!

袋津まつり「7月14日・15日」



彌彦神社の分社である伊夜日子神社の五穀

豊穰を祝う袋津まつりが今年も開催されま

した。拝殿前に新しく装飾が施された燈籠が

一斉に集結し、神聖な雰囲気の中、お祓いを受

けて始まりました。日中は子どもたちがひっば

る全九区の「先太鼓」が各町内を練り歩き、神

楽組が舞を奉納。そして二夜連続で各集落の

若者が燈籠を担いで神社を目指す宮登りの大

迫力。道中で出会った他の燈籠とぶつかりあ

う力比べ! 担ぎ手の気合も観衆の興奮も最高

潮に達し、おおいに盛り上がりました。華やか

な燈籠と人々の熱気で迫力満点、まさに亀田

に夏を呼ぶまつりでした。

【POINT1】袋津まつりの起源

亀田町史「亀田の歴史」によると豊作を祈る

燈籠の神事には300余年の伝統があると言わ

れています。

【POINT2】舞台となる伊夜日子神社

江戸時代、袋津一の旧家のおばあさんが毎

月のように彌彦神社に参詣していたところ、神

社側が気の毒に思い「屋敷内に祀りなさい」と

お札をくれたことが始まりとか。そこからオバ

ゴ堂とも呼ばれたそうです。

【POINT3】なぜ?角力(すもう)組の由来

都町組、一番組、四番組と角力組の燈籠が

ぶつかり合う勇ましい袋津まつり。しかしなぜ

「角力組」なのかというところ、かつては機屋や旧家

のお屋敷が連なる土地で、奉納相撲の興行を

組む旦那衆が多かったことからなのとか。

区長's Eye1

亀田甚句にみる 袋津の恋模様

機織りの全盛期、袋津には機織り娘が多く働き、工場の女性たちは「袋津織姫」と呼ばれ若者の憧れの的だった。甚句には機織り娘の恋が歌詞に描かれている。

亀田甚句(恋歌部分)

私しや袋津(亀田の)機織り娘

糸が切れても

わしや切れぬ

恋に泣いたか乙女の浴衣

色は涙の 絞り染

いきな兄やさが

糸染め分けて

娘島田が織物にする

主は松山北山しぐれ

ぬれて逢う夜の向山

娘出せ出せ

出さのば破る

娘出さのば壁破る

「袋津織姫」は亀田甚句にも歌われています (出典元: 亀田の歴史 こぼれ話、迷路のまち 袋津を歩く)

かめだ祭りの亀田甚句流しては歌詞にも耳を澄まして聴いて下さいね。



亀田の夏は、みんなで盛り上がる祭りの季節。旬の野菜もみずみずしく育っています。さあ、みなさんお越しください。

江南区公式ガイド 坂井 玲子 江南区長



新商品やイベントのお知らせ、プレゼントなど地域の情報を随時募集中! 内容の問合せはすべて亀田編利用促進協議会広報部へ。

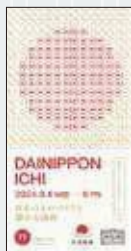
中越地区で期間限定 亀田編ショップ開催

8月1日(木)~9月23日(祝)、ヤマシタ長岡店(長岡駅東口)にて亀田編の期間限定ショップを開催。ワンピースやブラウス、スカート、パンツのセットアップなど約60点。ゆったり着られるモダンでベーシックな一点モノが揃う。



秋の展示会シーズン 亀田編PRに張り切ってます

9月4日(水)~6日(金)東京竹芝で行われる展示会「大日本市」に亀田繊維工業協同組合が出展する。コロナ以後はどの分野も仕事のあり方が変わってきたが、展示会は全国の布を使う会社やバイヤーと直接会話をして亀田編を知ってもらえるチャンスとして張り切っている。



ふろしきなのにバッグになる 2社の機屋の亀田編をセット発売

組合では立川織物と中営機業、2社の人気編柄を使用したふろしきセットの販売を開始。フリンジを活かした大判ストールとしても使え、同梱の本革ハンドルに布を結ぶと和風バッグになる。機屋の特性を知ってもらえるように2枚セット、組合のロゴ入りで開発した。



踊って押しして盛り上がるろう!!

かめだ祭り 「8月25日・26日」

亀田本町通りで二夜にわたって行われる伝統のまつりです。夏が終わるその前に、亀田のまちの粋な文化と燃えるような情熱にふれてみてください。

●亀田甚句流し

8月25日(日)19時30分～21時
参加者は毎年約1000人。二夜に踊る姿は壮観です。団体参加は7月中旬に締切りですが、当日は飛び入りの一般参加大歓迎。

●大岩万燈押し合い(おいわまんどうおしあひ)

8月26日(月)18時45分～21時45分
五穀豊穡と交通安全を願い、岩をかたどった燈籠を勇壮に押し合います。法被の貸し出しもあるので参加してみても。希望者は8月20日まで亀田商工会議所へ電話を(025-382-5111)。

初秋のまつりもご紹介!!

わく灯籠まつり 「9月23日」

昔の田植えに使用した「田植え杵」で灯籠を作り、亀田排水路公園を幻想的に照らす「わく灯籠で夕涼み」は8月下旬まで。そのワンデーイベント「わく灯籠まつり」は9月23日アピタパワー新潟亀田店屋上駐車場にて。ファミリーに嬉しいアトラクションに期待。詳細は亀田商工会議所青年部へ(025-382-5111)。



区長's Eye②

大迫力の 大岩万燈押し合い

伊勢から夫婦岩を模した浄めの岩を持つてきたことが起源とされている。浄めの岩を乗せた御輿は、時代とともに大岩をかたどった燈籠に変化し、迫力ある押し合いを繰り広げる。

今年は長年使った土台を一新し高さ約4m、重量約500kgの大岩万燈が登場します。ダイナミックにぶつかり合う様は夏のフィナーレにぴったり。



PART 2

みずみずしい旬をもとめて、直売所の採れたてめぐり フレッシュ!!夏の味覚めぐり



江南区には農家が収穫した新鮮な農産物を販売する市場や直売所がいっぱい。たくさん太陽を浴びてすくすく実る野菜や果物を求めて遠方から大勢の人が足を運びます。スイートコーンはお盆前まで、それ以降も新鮮なフルーツや秋野菜がお待ちかね。スポット巡りの際に立ち寄って旬を味わいましょう。

区長's Eye③

休日ともなると大にぎわいの直売所や市場。たくさん巡ってお気に入りを探そう。



| 名称 | 住所 | 営業時間 | 定休日 | 電話番号 | 備考 |
|-------------|-----------------|----------------------------|---------------------------------|-----------------------------|---|
| 気楽市 | 江南区旭3丁目1-58 | 12時～17時 | 8/14, 15 | ☎025-381-8050 | 枝豆、藤五郎梅の梅干、きゅうり、スイートコーン(お盆前まで)等 |
| 採彩 | 江南区嘉木12 | 9時～18時 | 8/13 13時～、14, 15 | ☎025-280-4303 | 自社の小松菜他、朝から旬が並んでいます |
| グレープハウス | 江南区木津1-15-1 | 9時～16時 | 月曜 | ☎025-385-4317 | 8月は桃、お盆以降は巨峰、梨、柿、ルレクチェなど新鮮なフルーツと朝採り野菜が揃います。8/13～15営業します |
| 亀田・農産物直売所大地 | 江南区茅野山2丁目1798-1 | 9時30分～17時 | 月曜(8/12は営業) 8/13 13時～、14, 15 | ☎025-382-1311 | お盆の花が豊富に揃い好評です |
| カガヤキ農園 | 江南区沢海1丁目5-8 | 8時～13時(6～8月) 9月以降8時30分～ | 月曜(8/12営業)、 8/14, 15, 16 | ☎0120-818-277 | 新鮮な地場野菜を取り揃えています |
| 三・九の市 | 亀田市場通り | 毎月3と9のつく日に開催 7時半～正午頃 | | ☎025-382-4809 (江南区産業振興課) | 場所は亀田諏訪社の参道先、歴史ある区民の台所 |

NEWS & INFO

人気のギャラリー展示会を今年も開催します

江南区の小さな美術館 季で、今年も恒例の亀田縞展示会を開催する[9月17日(火)～23日(祝)]。静かで落ち着いた空間には中営機業の小物や洋服を中心にずらり勢ぞろい。2m布の販売も行う。お気に入りの探してのんびりと時を過ごしたい。



持っているだけで気分がアがる 亀田縞の筆記用具ができました

立川織物の定番縞柄がシャープペンシルやボールペンになって新登場。伝統工芸や日本のいいものを今のライフスタイルに合わせていこうという企画で、亀田縞のほか博多織や伊勢木綿など日本の織物が勢ぞろい。立川織物のギャラリーで購入できる。



子どもたちと地域の絆を深める 出前授業を今年も行いました

7月19日(金)、亀田中学校では1年生を対象に恒例の地域を知る授業を行った。亀田縞を代表し同組合の立川氏が登壇。亀田縞の歴史から、綿布とくらしとの関わり、復活への道のりや現在の活動まで。若い世代が郷土の素晴らしさを知る一助になってほしいと願っている。



亀田縞×いがた2km事業

その①

亀田縞のホットな話題を深掘りする新コーナー。今回は現在進行中の亀田縞の新しい試みを3回シリーズでご紹介します。

きつかけは学生たちの真の声、「若い世代が親しめる亀田縞」プロジェクト

昨年度、江南区は新潟大学の学生たちと亀田縞について意見交流等を重ね、「フィールドスタディーズ」の中で「若い世代が欲しいと思う亀田縞製品が必要」という課題が浮き彫りになりました。そこで今期、いがた2kmの事業受託企業を迎えて機屋、組合、行政がタッグを組んで、若者向けに新しい亀田縞にチャレンジすることになりました。事業の概要を担当の亀田さんに伺いました。

「取り組みへの意気込みなどを教えてください」

地元の大切な物として亀田縞は存在し、これまで様々な活動が続け、また課題を抱えていることを知っています。ただ他地域には同じような悩みを抱えながら前に進んでいる事例もありません。新しいものを生み出す時には、作る側でも使う側でもなく自分たちのような第三者の一般的な視点が、魅力や強みを発見する一助になると思っています。僕自身、亀田で生まれ育ったこともあり、誰かがそれを担うならばぜひ自分が力を尽くしたいと思いました。



亀田 友貴さん
(株)デモルギア
MICE&ブランディング事業部
統括マネージャー

「興味深い亀田縞の取り組みになりそうです」

「若い人向けの亀田縞」と向き合ったときに、ただ「今流行っているから」「バズるから」という方向に進むのではなく、大切に亀田縞を育てている機屋や組合の想い、販売店の声など、いろんな方向から亀田縞らしさを探りたい。

きつと、そういったつくり手の想いや本質的な価値はまだまだ言語化されてない部分も多いので、プロジェクトを通して少しずつ紐解いていく。そして、若い世代の皆さんが亀田縞を選び、使い続けてくるように、サポートしたいと考えています。

「なにか秘策はありますか」

いろいろな人を巻き込めるかどうかだと考えています。亀田の地域ブランドとして成長させなければいけないので、「亀田縞を応援したい」という地元のみなさんが増えることが大事。特に、若いつくり手や販売者、学生の皆さんとうまく協力できたら理想ですね。

「プロジェクトに注目している方たちに一言を」

当たり前のことですが、亀田縞を親しんでもらうには、製品にならなければいけません。生地から製品を作つてくださる皆さんとつながっていきたくのでぜひご協力お願い致します。

プロジェクトの概要

若年層向けの明るいカラーの亀田縞2ndラインを立上げ、ロゴ制作、ブランド戦略やプロモーションを行うことで、同世代への販路拡大、亀田縞の認知度向上を図る。

お気に入りの亀田縞

亀田縞の公式サイトではみなさんの亀田縞の作品を募集中。洋服、アクセサリやバッグなど。デザイナー、作家さんの作品から、街で買った、自分で作った、お気に入りの亀田縞を教えてください。昔の物でも今の物でもOK。ご応募お待ちしております！

■投稿はこちら ▶ <https://kamedajima.net/showcase>

猛暑を涼しく快適に 子どものためのちぢみ甚平

埼玉県に住む今年2歳の姪っ子に亀田縞の甚平をプレゼントした新潟市のようこさん。小さな甚平のかわいさと涼しそうな綿ちぢみがチョイスの決め手でした。手渡した時はもじけて着てもらえなかったものの後日送られてきた写真を見ると「和のかわいさにメロメロ。色も白を選んで大正解でした」。毎日眺めてはニコニコしているそうです。

毎日猛暑のニュースが届く埼玉県。▶
小さい子が快適に過ごせますように、と願いを込めて贈ったのだそう。120サイズは大きいかなと心配だったけど標準体形でぴったりだったそうです。



はにかむ for the future 活動日記

亀田縞公式ECショップがスタート!! 各ショップのイチオシアイテムを見つけよう

県内には、亀田縞の布地を使用して洋服や雑貨を製作・販売しているショップや会社がたくさんあります。自社の店舗やネットで販売したり、ギャラリーや県外に出向いたり、業者に卸販売したり、それぞれの方法で活動していることもあって組合に多くの問い合わせがあります。

そこで各ショップを知ってもらおうと、各社のオリジナリティあふれる亀田縞製品を一度に見られて買える公式ECショップをオープンしました。亀田縞を愛し、伝えていきたい仲間たちのアイテムをぜひご覧ください！商品は今後も増えていくのでお楽しみに。また出品希望の作り手も随時募集中(参加無料)。みんな亀田縞を大いに盛り上げていきましょう。



亀田縞公式ECショップ <https://kamedajima.stores.jp/>

▶公式ホームページからもご覧いただけます。 <https://kamedajima.net/>



KAMEDAJIMA

江戸時代後期、当時日本最北の木綿栽培地だった新潟県の亀田郷で、腰まで泥につかる過酷な米作りを支えるため、丈夫で汚れに強く、しかも美しい縞柄の綿織物「亀田縞」が誕生しました。大正期にかけて全盛期を迎えた亀田縞は、時代の変遷で一度は途絶えましたが、消滅から半世紀を経て、現在も残る2軒の機屋により復活しました。従来の素朴であたたかい風合いと丈夫さに加え、特色である独特の肌ざわりのよさ、現代生活になじむしなやかさを兼ね備えた布として注目されています。



提供: 亀田郷土地改良区 / 撮影 本間喜八氏

はにかむ 編集後記

「佐渡島の金山(さどのきんざん)」世界文化遺産に登録決定!! 嬉しいニュースについてお祝い気分。これからさまざまな国からツーリストが訪れるなんて想像しただけで期待とワクワク。これを機会に佐渡についてきちんと学びたい。楽しい旅の記憶は一生の宝物。お客様に「佐渡にも行って、あの亀田縞も手にできて、楽しい新潟の旅だったわ」なーんて喜んでいただけたら、われらもいっそうがんばらなくては。(スタッフS)

亀田の郷の縞だより はにかむエブリデイ009

■発行: 亀田縞利用促進協議会 / 亀田繊維工業協同組合
〒950-0134 新潟市江南区曙町3-6-1 TEL.025-381-4105 公式サイト <http://kamedajima.net/>
■発行日: 2024年7月31日 ■企画編集: パクチープラス 佐藤洋子 酒井祐介 石井達

Blogも更新中!

亀田縞通信はにかむエブリデイ
<https://kamedajimashimashima.jimdofree.com>

情報、投稿
ご意見はこちら

Instagram | @kamedajima_kamedajima Facebook | 亀田縞-kamedajima

